

令和4年4月15日

令和3年度 特別の教育課程の実施状況等について

大阪府		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
大阪教育大学附属池田小学校	国立大学法人大阪教育大学	国立

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
大阪教育大学附属 池田小学校	https://fuzoku-ikeda.oku.ed.jp/kyoiku/

※必要に応じて行を追加すること。

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL
大阪教育大学附属 池田小学校	https://f-ikeda-e.oku.ed.jp/home/wp-content/uploads/2022/03/R03jikotenken-1.pdf

※必要に応じて行を追加すること。

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- | |
|---|
| <input checked="" type="radio"/> 計画通り実施できている
<input type="radio"/> 一部、計画通り実施できていない
<input type="radio"/> ほとんど計画通り実施できていない |
|---|

(2) 実施状況に関する特記事項

※(1)で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- | |
|--|
| <input checked="" type="radio"/> 実施している
<input type="radio"/> 実施していない |
|--|

<特記事項>

1年に1度、地域の警察・消防・行政および近隣住民の方を招き、学校安全管理委員会を開き、その場で附属池田小の安全教育や危機管理の実施状況の報告を行い、助言を頂いている。また、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対面での公開授業研究会にて安全科の授業を公開することはできなかったが、授業動画やオンライン討議会を実施することで、実践研究の成果を発信した。

また、保護者にはオンライン授業参観や学習発表会等で、安全科の学習成果を発表している。

3. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

本特例は、大阪教育大学附属池田小学校の児童が身の回りの様々な危険を知り、その危険に対処する方法を学ぶこと、および自他の生命を尊重し、安全な社会の形成者となることを目標としている。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

大阪教育大学附属池田小学校での児童対象学校教育診断において、8割以上の児童が「安全科」の授業について「楽しい」「どちらかといえば楽しい」との肯定的な思いを持っている。これは、安全指導ではなく、自分たちで身の回りにある危険の回避について考えることができるアクティブラーニングの手法が、児童たちの主体性を生んでいるからと考える。一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、フィールドワークや社会見学等の実施が難しくなり、実感を伴った理解を高めることに課題がある。

4. 課題の改善のための取組の方向性

3に示すような課題に対応するため、各関係機関が作成しているコンテンツなどを効果的に利用したり、オンラインでの出前授業等を活用することで、児童が社会とつながりながら学習し、社会みんなで安全な社会を作っていくことの大切さを実感できるようにする。